

(様式1) 新規評価総括表

事業種類	砂防施設整備		事業名	砂防(通常砂防)									建設部 砂防課							
	番号	市町村名		(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H26年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
									必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点						
	1	うえだし 上田市	ふじさわ 藤沢	ほりのうち 堀之内	砂防堰堤工 1基 H=13m L=100m	250,000	15,000	H30	30	15	12	21	12	90	当流域の保全対象には老人福祉施設、児童福祉施設、診療所、公民館が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	渓流域には崩積土が厚く堆積しており転石も多く。重要な保全対象施設も多数あることから、必要性、重要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○	
	2	きそまち 木曾町	せんまい ゼンマイ沢	ちこの 児野	砂防堰堤工 1基 H=13m L=89m	250,000	20,000	H29	30	9	14	21	15	89	当流域の保全対象には病院、災害時要援護者施設が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	渓流域には不安定な転石や堆積土砂が存在していることから、必要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○	
	3	やま 山ノ内町	さむさわ 寒沢	さむさわ 寒沢	砂防堰堤工 2基 H=9m L=60m H=11m L=76m	380,000	15,000	H33	30	9	12	20	15	86	当流域の保全対象には災害時要援護者関連施設である特別養護老人ホームや、公民館等避難所が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	毎年、地元から改修要望があり計画熟度が高いうえ、保全対象施設が多いことから、必要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○	
	4	ながのし 長野市	やざわ 矢沢	せわき 瀬脇	砂防堰堤工 2基 H=10m L=30m H=12m L=45m	400,000	15,000	H30	30	11	13	15	15	84	当流域の保全対象には緊急輸送路(第一次)に指定されている国道19号や災害時要援護者関連施設の授産所があり、速やかな土砂災害対策が必要である。	中流域では溪岸浸食が進んでおり、下方には授産所等があることから、必要性が高い。	○	○	○	
	5	やそおみら 泰阜村	おおご 大古川	ヌクタ 温田	砂防堰堤工 1基 H=10.5m L=84m 溪流保全工 L=80m	200,000	15,000	H29	20	10	14	21	15	80	当流域の保全対象には主要地方道(第二次緊急輸送路)、JR飯田線(温田駅)、温田郵便局、人家18戸が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	緊急性が認められる。		○	○	
	6	あおきむら 青木村	たてやがわ 立谷沢	きだち 木立	砂防堰堤工 1基 H=12m L=50m	200,000	15,000	H29	19	12	14	21	12	78	当流域の保全対象には避難所が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	豪雨時に近隣の沢で災害が発生。同様の地形・地質条件であることから、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○	
	7	おおまし 大町市	とちざわ 栃沢	とちざわ 栃沢	砂防堰堤工 1基 H=7m L=40m	150,000	20,000	H30	16	15	13	18	15	77	当流域の保全対象には緊急輸送路線の国道19号が含まれることから、速やかな土砂災害対策が必要である。	土石流が発生した場合、下方の人家、国道19号への被害が懸念されることから、重要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○	
	8	まつもと 松本市	ちけんじ 知見寺沢	さわ 知見寺	砂防堰堤工 2基 H=8m L=126m H=8m L=91m	500,800	20,000	H32	25	9	12	22	8	76	当流域の保全対象には人家が多く存在し、また災害時物資輸送拠点が含まれることから、速やかな土砂災害対策が必要である。	溪流上流域は崩壊や倒木が進んでいることから、必要性、緊急性が認められる。	○	○	○	

(様式1) 新規評価総括表

事業種類	砂防施設整備		事業名	砂防(通常砂防)						建設部 砂防課									
	番号	市町村名		(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H26年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択
必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点														
9	おかし 岡谷市	おたい 小田井沢川	ざわがわ みなと 湊	溪流保全工 L=250m	150,000	30,000	H29	19	15	15	15	12	76	当流域の保全対象には人家が多く、小学校等の重要施設があることから、速やかな土砂災害対策が必要である。	梅雨前線豪雨で被災した地域であることから、重要性が高い。	○	○	○	
10	みなみ 南相木村	おおもり 大森沢	くりゅう 栗生川	砂防堰堤工 1基 H=12m L=50m	180,000	15,000	H29	19	12	15	13	15	74	当流域の保全対象には避難所の公民館が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	氾濫想定区域には人家21戸、公民館及び県道があることから、重要性が認められる。	○	○	○	
11	たかやま 高山村	ひがし 東とや	みやむら 宮村	砂防堰堤工 2基 H=7m L=50m H=12m L=84m	300,000	20,000	H30	19	9	12	22	12	74	当流域の保全対象には人家が多く立地しており、速やかな土砂災害対策が必要である。	流域内は荒廃が進んでおり、下方には人家が多いことから、緊急性が認められる。	○	○	○	
12	おみむら 麻績村	あしざわ 芦澤	ねお 根尾	砂防堰堤工 1基 H=9m L=64m 堰堤補強工 2基 H=6m L=31m H=5.5m L=35m	350,000	15,000	H32	19	9	13	18	12	71	当流域の保全対象には避難所等の施設が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	溪流内には石積堰堤があるが、崩壊地や倒木が多数あることから、緊急性が認められる。	○	○	○	
13	まつかわ 松川村	きたわだ 北和田沢	さわ 大和田	砂防堰堤工 1基 H=9m L=123m	220,000	15,000	H30	16	12	12	18	12	70	当流域の保全対象には避難所等の施設が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	豪雨時に、林道に土砂が流出する災害が発生。下流域には避難所等があることから、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○	
14	うえだし 上田市	このいり 此入沢	そえひ 傍陽	砂防堰堤工 2基 H=10m L=60m H=3.5m L=46m	250,000	15,000	H30	19	9	12	21	8	69	当流域の保全対象には避難所の公民館が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	溪流上流域は崩壊や倒木が進んでいることから、緊急性が認められる。	○	○	○	
15	はくばら 白馬村	いっほん 一本木沢	あおに 青鬼	砂防堰堤工 1基 H=7m L=40m	200,000	15,000	H30	19	3	12	23	12	69	当流域の保全対象は、文化庁指定の伝統的建造物群保存地区に指定されていること、災害発生時には孤立集落となることから、速やかな土砂災害対策が必要である。	周辺は「日本の棚田百選」に指定されるなど文化的価値の高い地域。溪流上流域は崩壊や倒木が進んでいることから、緊急性が認められる。	○	○	○	
16	うえだし 上田市	うち 内の山沢	やま やま 内の山	砂防堰堤工 2基 H=6m L=60m H=12m L=60m	350,000	15,000	H32	16	6	12	18	12	64	当流域の保全対象には小中学生の育成施設が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	下方に教育施設、人家、市道があることから、緊急性が認められる。	○	○	○	

